

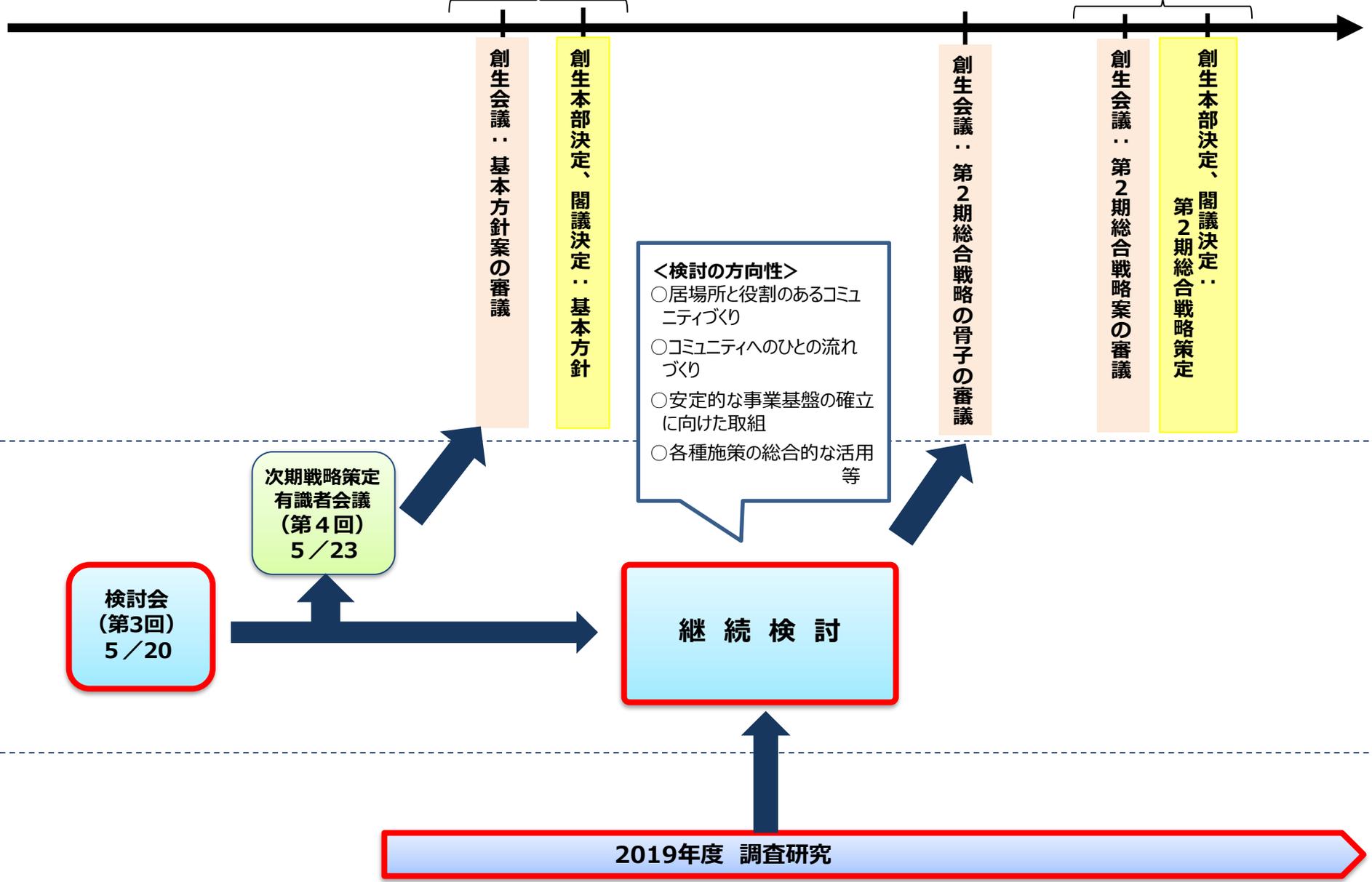
今後のスケジュール（案）

2019年5月

2019年6月頃

2019年11月頃

2019年12月頃



全体

(昨年度実績を元に記載)

有識者会議・検討会

調査研究

調査研究の概要（予定）

- ・ 誰もが居場所と役割を持ち、すべての世代が地域の中で世代間交流を図りながら生涯現役で活躍するための手法について調査・研究を行う。
- ・ 特に、①企業との連携も視野に入れた「移住」「活躍」を推進する方策、②空き家等の既存ストックの活用も含めた「住まいの場」確保のための方策、③事業の中核的な受け皿となる法人による安定的かつ継続的な事業モデルの在り方、④仕事や社会参加活動を通じた効果的な健康維持に資するプログラム、⑤こうした地域づくりに対する広域的な支援の在り方等について、これまでの全国の市町村や事業主体の実態把握、モデル的な試行事業の実践を通じて現状と課題等を分析したうえで、その解決に当たっての対応策を整理する。

【主な内容】

○ 研究会の開催

中長期的に目指す地域コミュニティの姿を視野に、以下の事項を検討課題とする研究会を立上げ

- a 誰もが居場所と役割を持つ全世代が活躍する地域づくりのあり方
- b 新たな移住促進の手法として「企業と連携した新しい人の流れ」づくり
- c 安定的で継続的な運営が可能なコミュニティの中核的事業に関する「事業モデル」
- d 地域住民の「活躍」（仕事づくりを含む）や「健康づくり」モデルの確立

○ 現地調査等の実施

研究会での検討を踏まえ、上記の各事項に関する調査分析のための現地調査等

○ シンポジウム等の開催

全世代活躍まちづくりの推進に関する調査研究事業等について議論するとともに、参加者から広く意見徴収を図ること等を目的としたシンポジウム又はワークショップの開催 等